

5. 「紙漉の里」田園集落づくり

田園集落「紙漉の里」住宅団地は、本物の田舎だけが持つ優れた自然との共生のなかで、都市型でもなく在来農村型でもない、「新しい田園型ライフスタイル」を提案していく場として創造されました。憩いと安らぎの空間の中で、真の豊かさを求める新しい田園生活がはじまります。



6. 北部地域整備計画

北部地域（沢石、御木沢及びびや田地区）の振興を図るため、総合的に整備することとし、豊かな田園づくりや田園生活の提案、洗練された農村景観の創造をめざしています。

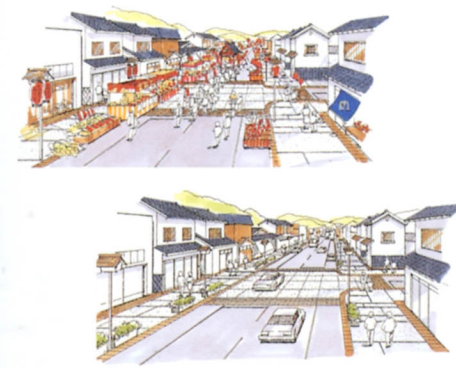


7. 滝桜周辺整備事業

観光基盤施設の充実を図るとともに、樹木と周辺環境の保全にも努めるなど、滝桜とその周辺のイメージアップを図っていきます。また、さくら湖周辺整備事業とあわせて、散策路も整備されています。



& Town



9. 公営住宅整備事業

生活の様式や人々の意識が大きく変化しているなか、住宅ニーズに多面的に、幅広く対応できる公的な賃貸住宅が必要とされます。基本的な住戸性能を備え、衣食住にわたる近年の変化や高齢者の対応を受け止められる住宅づくりを推進します。

10. 自然と共生する住宅づくり（仁井町開発）

新たな市街地の受け皿として、仁井町地区の新住宅地開発を位置づけます。新住宅地の開発にあたっては、豊かな自然林を活かしながら、質の高い住宅地をめざすこととしています。

11. 地域住宅計画（HOPE計画）

町では、昭和58年度に地域に根ざした住宅文化の高揚を目的として、地域住宅計画（HOPE計画）を策定しています。今まで培われた、三春の個性に応じた住宅施策を展開し、よりよいまちづくりを進めようとするためのものです。歴史公園都市の実現のため、昭和61年度より引き続き地域住宅計画推進事業を実施しています。

12. 西部地区整備計画（岩江地区）

西部地区は郡山市に隣接し、近年著しく人口・世帯数とも増加し、都市化が進んでいます。一方、混住化にともなう課題も多く、今後住みよく魅力ある地域としての発展を図っていきます。

21世紀の田園都市を先取りする景観
新しい提案にあふれ、数々の賞に輝く現代建築



●三春町歴史民俗資料館 昭和58年建築学会東北支部作品賞受賞 第4回（昭和60年度）福島県建築文化賞奨励賞受賞



●あぶくま荘特別養護老人ホーム 第2回（昭和58年度）福島県建築文化賞正賞受賞



●三春町民体育館 第2回（昭和58年度）福島県建築文化賞奨励賞受賞



●岩江小学校 第6回東北建築賞作品賞受賞



●三春町第一保育所 第3回（昭和56年度）福島県建築文化賞奨励賞受賞



●中郷学校 平成3年文教施設協会会長賞受賞 第10回（平成3年度）福島県建築文化賞奨励賞受賞 第4回公共建築賞優秀賞受賞



●桜中学校 第12回（平成5年度）福島県建築文化賞正賞受賞 平成4年文教施設協会会長賞受賞



●要田中学校 第13回（平成6年度）福島県建築文化賞奨励賞受賞 第15回（平成7年度）東北建築賞作品賞受賞